

## 市民の皆さんとの市長との懇談会（馴柴）

～ J R 常磐線佐貫駅を起点とした賑わいの創出について～

日時	平成 30 年 5 月 19 日（土）10 時 00 分～11 時 50 分	
場所	馴柴コミュニティセンター	
出席者	市民	60 人
	市	中山市長 川村副市長 龍崎市長公室長 宮本都市整備部長 企画課：森田課長，廣田課長補佐，岡野課長補佐，平野課長補佐， 小室主査，染谷主幹 道の駅・牛久沼プロジェクト課：由利課長，青木課長補佐，中島係長 道路整備課：油原課長，石崎課長補佐
配布資料	・市民の皆さんと市長との懇談会 次第 ・ J R 常磐線佐貫駅駅名改称事業について ・佐貫駅東口ロータリー改修事業について ・牛久沼「感幸地」構想について ・2018 龍ヶ崎市牛久沼フォトコンテストについて ・アンケート用紙	

### 【懇談会内容】

#### 1. 開会，市長あいさつ

司会より開会のあいさつ，続いて，中山市長よりあいさつ。

#### 2. 市からの説明

##### (1) 懇談会の開催趣旨について

市より開催趣旨についての説明

##### (2) J R 常磐線佐貫駅駅名改称事業について

##### (3) 佐貫駅東口ロータリー改修事業について

##### (4) 牛久沼「感幸地」構想について

市より検討状況について，スライドを用いて説明。

#### 3. 市民から出た意見・要望事項

##### ■ J R 常磐線佐貫駅駅名改称事業について

- ・駅名改称について大反対。事業決定において民主的に思えない。以前住民投票による行う方式については否決されたので，せめて市民一人ひとりのアンケートを実施すべきである。
- ・費用負担について割り勘効果を感じられないので，駅名改称については，直ちに中止すべきである。
- ・駅名については，できれば改称してほしくないが，決まった以上はそれに加えたソフト事業についても検討してもらいたい。

- ・駅名改称については、費用をかけても行うべきである。ぜひ1日でも早く実現してほしい。
- ・道の駅開業と同時期の予定であるので、龍ヶ崎市をPRするには、絶好のタイミングであると考えている。
- ・駅名改称によって、(時刻表など) 全国に名前が知られるので、非常に有意義だと思っている。
- ・駅名改称費用について何ら無駄だと思わない。
- ・駅名改称については、地名と最寄り駅が一致しないため、粛々と進めてほしい。
- ・佐貫駅名改称によって定住人口の増加につなげていくとのことだが、具体的にどれほどの増加を見込んでいるのか。
- ・駅名改称だけではまちの活性化に繋がらない。
- ・駅名改称事業に費用をかけるよりももっと子育て関係に予算をかけるべきである。
- ・市の認知度が低いという声を多数聞くので、駅名改称については、進めてほしい。

#### ■佐貫駅東口ロータリー改修事業について

- ・計画にあるタクシー・バスと一般車を区分したのは良い。
- ・佐貫駅東口ロータリーについて、現在、一般車の送迎で混雑する時間帯について、非常に危険性が高いため、送迎者の一時停止場所を確保してほしい。
- ・イベント等の面で今できることを何か考えてもらい、玄関口に相応しいにぎわいの創出をしてほしい。
- ・佐貫東口ロータリー改修計画にある緑色の部分は、具体的に何を想定しているのか。

#### ■牛久沼「感幸地」構想について

- ・最近サイクリングが脚光を浴びており、かすみがうらのりんロードが話題となっている。牛久沼においても外周的に女性向けのサイクリングコースにするべきである。
- ・天然温泉のような温浴施設を取り入れてほしい。
- ・牛久沼構想の「感幸地」というキーワードについては、造語だと分かりにくいので、もっとわかりやすいキーワードにしてほしい。
- ・道の駅の建物面積(幅)について伺いたい。
- ・道の駅までのシャトルバスについては良いと思うが、道の駅まで歩いて楽しめるようなものも検討してほしい。

#### ■共通事項

- ・議題3点については、ぜひ推進してほしい。

#### ■その他

- ・佐貫駅第二踏切の混雑について、緩和をしてほしい。
- ・懇談会については、非常に有意義であると感じた。